

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名 グローブライド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7990 URL <http://www.globeride.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 一成
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長兼経営企画室長 (氏名) 谷口 央樹 (TEL) 042-475-2115
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 2019年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	46,677	2.4	2,929	8.4	2,676	3.9	1,964	△24.0
2019年3月期第2四半期	45,574	1.4	2,703	△7.8	2,575	△13.3	2,584	26.5

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,478百万円(102.4%) 2019年3月期第2四半期 730百万円(△69.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	171.07	—
2019年3月期第2四半期	224.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	75,006	24,396	32.4
2019年3月期	74,344	23,265	31.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 24,269百万円 2019年3月期 23,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2020年3月期	—	30.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,000	5.9	4,200	10.0	3,500	6.9	2,400	△18.9	208.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	12,000,000株	2019年3月期	12,000,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2020年3月期2Q	514,887株	2019年3月期	514,099株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	11,485,450株	2019年3月期2Q	11,487,322株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が進んではいるものの、先行きに対する不透明感が景気の下押し要因となっており、企業収益には減速感が出始めております。また、消費税増税前の駆け込み需要があったものの個人消費は力強さに欠け、低調に推移しました。一方、海外においては米中の貿易摩擦や欧州やアジア地域における政治的混乱による影響等が懸念され、世界景気の先行きは不透明な状況となっております。

こうした経済情勢の下、当社グループの属するスポーツ・レジャー用品等の業界は、国内・海外共に、総じて足取りの重い状況が続いておりますが、当社グループは、世界各地域の市場に密着した製品開発や販促活動など、引き続き積極的な取組みを行ってまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は466億7千7百万円（前年同四半期比2.4%増）となりました。利益面におきましては、増収による効果と原価率の改善により営業利益は29億2千9百万円（前年同四半期比8.4%増）、経常利益につきましては、26億7千6百万円（前年同四半期比3.9%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前期においては投資有価証券の売却益があったことから、19億6千4百万円（前年同四半期比24.0%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高及び振替高を含んでおります。

日本

日本地域におきましては、低調な個人消費の影響を受け、スポーツ・レジャー用品市場は力強さに欠ける状況が続いております。このような中、独自のテクノロジーを搭載した新製品の投入や拡販活動に積極的に取り組みましたが、売上高は338億5千5百万円（前年同四半期比1.5%減）、セグメント利益は24億5千3百万円（前年同四半期比4.2%減）となりました。

米州

米州地域におきましては、個人消費や設備投資を中心として回復傾向にあり、全般的には堅調に推移しました。そのような中、市場ニーズに合った新製品の投入とマーケティング活動を積極的に展開した結果、売上高は36億8千8百万円（前年同四半期比21.7%増）、セグメント利益は1億5千8百万円（前年同四半期比185.8%増）となりました。

欧州

欧州地域におきましては、政治的混乱の長期化による影響を受け、市況は低調に推移しました。そのような中、地域に密着した販売体制の強化に注力した結果、売上高は55億5千1百万円（前年同四半期比0.5%増）、セグメント利益は4億9百万円（前年同四半期比21.2%増）となりました。

アジア・オセアニア

アジア・オセアニア地域におきましては、米中貿易摩擦の影響を受け、市況は足取りの重い状況が続きました。そのような中、積極的な営業活動に注力した結果、売上高は137億1千6百万円（前年同四半期比4.7%増）、セグメント利益は11億1百万円（前年同四半期比18.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、棚卸資産が増加したこと等により前連結会計年度末に比べ6億6千1百万円増加し、750億6百万円（前連結会計年度末は743億4千4百万円）となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと等により、前連結会計年度末に比べ11億3千1百万円増加し、243億9千6百万円（前連結会計年度末は232億6千5百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,317	5,048
受取手形及び売掛金	12,559	12,425
電子記録債権	410	363
商品及び製品	21,389	22,308
仕掛品	2,822	2,736
原材料及び貯蔵品	2,799	3,094
その他	2,189	2,240
貸倒引当金	△226	△225
流動資産合計	47,261	47,992
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,519	4,522
その他(純額)	10,970	10,990
有形固定資産合計	15,489	15,513
無形固定資産		
のれん	325	294
その他	1,377	1,344
無形固定資産合計	1,702	1,639
投資その他の資産		
投資有価証券	5,195	5,195
その他	4,757	4,727
貸倒引当金	△62	△62
投資その他の資産合計	9,891	9,861
固定資産合計	27,083	27,014
資産合計	74,344	75,006

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,964	5,505
電子記録債務	5,401	5,822
短期借入金	16,817	17,781
未払法人税等	749	286
売上割戻引当金	118	646
返品調整引当金	141	127
ポイント引当金	454	499
賞与引当金	680	784
役員賞与引当金	27	16
その他	4,786	4,066
流動負債合計	34,141	35,537
固定負債		
長期借入金	9,461	7,527
役員退職慰労引当金	5	5
退職給付に係る負債	5,919	5,970
その他	1,550	1,567
固定負債合計	16,937	15,071
負債合計	51,079	50,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,184	4,184
資本剰余金	0	0
利益剰余金	17,313	18,934
自己株式	△872	△875
株主資本合計	20,625	22,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,302	2,289
繰延ヘッジ損益	9	1
土地再評価差額金	1,977	1,977
為替換算調整勘定	△1,762	△2,220
退職給付に係る調整累計額	△28	△21
その他の包括利益累計額合計	2,499	2,026
非支配株主持分	140	127
純資産合計	23,265	24,396
負債純資産合計	74,344	75,006

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	45,574	46,677
売上原価	28,918	29,438
売上総利益	16,656	17,238
販売費及び一般管理費	13,952	14,309
営業利益	2,703	2,929
営業外収益		
受取利息	12	14
受取配当金	54	51
不動産賃貸料	21	21
為替差益	52	—
その他	174	221
営業外収益合計	315	309
営業外費用		
支払利息	164	185
売上割引	236	234
為替差損	—	91
その他	42	50
営業外費用合計	444	562
経常利益	2,575	2,676
特別利益		
固定資産売却益	3	8
投資有価証券売却益	1,752	—
特別利益合計	1,756	8
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	1	—
減損損失	520	—
その他	59	—
特別損失合計	581	1
税金等調整前四半期純利益	3,749	2,684
法人税、住民税及び事業税	1,165	728
四半期純利益	2,583	1,956
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,584	1,964

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	2,583	1,956
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,282	△13
繰延ヘッジ損益	66	△8
為替換算調整勘定	△628	△462
退職給付に係る調整額	△8	6
その他の包括利益合計	△1,852	△477
四半期包括利益	730	1,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	738	1,492
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
外部顧客への売上高	31,515	3,019	5,521	5,518	45,574
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,839	11	0	7,585	10,437
計	34,355	3,031	5,521	13,103	56,012
セグメント利益	2,562	55	338	933	3,888

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,888
全社費用(注)	△1,185
四半期連結損益計算書の営業利益	2,703

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、「日本」について株式会社フォーティーンのものれの減損損失等の発生により、520百万円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結累計期間において、「日本」について連結子会社である株式会社フォーティーンが同社のアメリカの販売子会社(非連結子会社)の閉鎖を決定したこと等により、のれんの未償却残高516百万円を減損損失として計上しております。

なお、上記(固定資産に係る重要な減損損失)の中に当該のれんの減損損失も含めて記載しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
外部顧客への売上高	30,730	3,684	5,551	6,710	46,677
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,124	3	—	7,006	10,134
計	33,855	3,688	5,551	13,716	56,811
セグメント利益	2,453	158	409	1,101	4,123

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,123
全社費用(注)	△1,193
四半期連結損益計算書の営業利益	2,929

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。